

京仏連だより

第31号

編集・発行

京都府仏教連合会

理事長：芙蓉良英

事務総局

〒605-0951

京都市東山区東大路通七条下

東瓦町964番地 総本山智積院内

TEL 075-541-5361 (代)

FAX 075-541-5364

京都府仏教連合会 平成30年度仏教講演会

演題 寺院庭園の魅力について

講師 加藤友規氏 (植彌加藤造園株式会社代表取締役社長)

日時 平成30年11月20日(火)
14:00~15:00(受付13:00)

会場 総本山智積院 真言宗智山派宗務庁 3階大講堂
(京都市東山区東瓦町964)

アクセス 京阪電車「七条駅」より徒歩10分/市バス「東山七条」下車

定員 120名(先着)入場無料

※定員を超えた場合は、ご入場いただけない場合がございます。予めご了承下さい。

【講演要旨】

1200年を超える歴史の中で発展を遂げた日本の古都 京都は、国の特別名勝庭園の2分の1以上が集中する世界屈指の庭園都市である。古来より京都の寺院に造営された庭園は現在まで受け継がれ、史跡名勝としてその価値が認められるものが数多くある。

一口に寺院庭園と言っても時代背景や作者の意図によりその様式は多様である。自然への敬意を底流にしながらも、時代や場所、地形に応じて、庭園固有の価値を形成してきたその姿を、分かりやすい事例を挙げて解説する。

また、今日の京都を取り巻く国際的な観光事情や次代へ継承するための取り組みなど、庭師の日常からの視点も交えて、聴講者の皆様には寺院庭園の魅力についてより理解を深めていただきたい。



プロフィール

170年つづく京都老舗の造園会社、植彌加藤造園株式会社の8代目代表取締役社長。幼少期から家業で働く庭師たちの姿を目にし、日本庭園のエッセンスを自然と身につける。

千葉大学園芸学部卒業後、家業に入り2005年より現職。日本庭園の文化を継承しつつ、最高の技術と感性で新しい伝統を創造する、粋なプロの職人集団を目指し、造園の現場、研究、経営の三位一体に取り組んでいる。

後進の育成をライフワークと捉え、京都造形芸術大学教授として日本庭園分野の実践的な教育に情熱を注いでいる。また、海外での日本庭園の作庭と管理の指導や、北米日本庭園協会のカンファレンスにおける基調講演など、京都の庭師の心と技を伝承する活動も行っている。

問合せ先

総本山智積院内 京都府仏教連合会事務総局
TEL 075-541-5361 FAX075-541-5364

ご挨拶

京都府仏教連合会

理事長 芙蓉 良英



皆様におかれましてはご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。

平素は当会の活動にご理解とご尽力をいただいておりますこと、心より御礼申し上げます。

本年度から真言宗智山派総本山智積院が京都府仏教連合会の理事長並びに事務総局を務めさせていただきます。

何卒ご指導ご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

地域社会や家庭環境において「いのち」の尊厳が、危ぶまれている今日、仏教行事をとおして、大恩教主釈迦牟尼世尊が生涯を通じてお説きになった多くの御教えを多くの人々が感得し、日常の生活に実践していただきたいのが私共僧侶の切なる願いであります。

各寺院におかれましても様々な仏教行事を通して、檀信徒教化活動に御尽力をなされていることと思いますが、会員の皆様がより一層研鑽をつまれ、地域社会に貢献されることを望むものであります。

また、最近世間では御朱印ブームと言われ、御朱印を目当てに寺院参拝をする人が増えているといわれています。ブームになつてのことへの良し悪しはあるかと考えられますが、御朱印をきっかけに一人でも多くの方々に仏教について興味を深めてもらえたらと思うかぎりあります。

最後に会員相互の連携と親密さが増えますとともに、当会の更なる発展を祈念し一言ご挨拶とさせていただきます。

平成二十九年 仏教講演会

講題 「現代に生かす

仏教の教え」

講師 退蔵院副住職

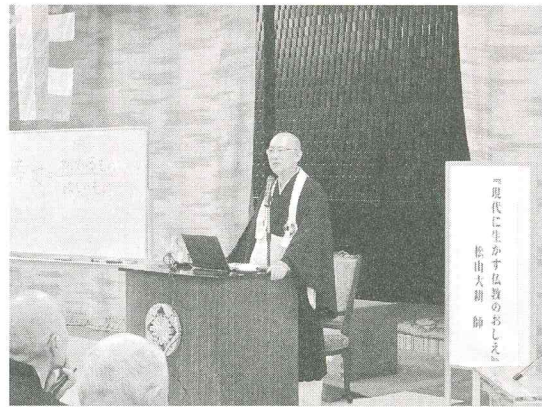
松山 大耕 師

平成二十九年十一月十七日(金) 大本山妙心寺微妙殿において仏教講演会が開催され、臨済宗妙心寺派僧侶の松山大耕師を講師にお招きし、『現代に生かす仏教の教え』と題して講演いただいた。

松山大耕師は、埼玉県新座市・平林寺にて三年半の修行生活を送った後、二〇〇七年より退蔵院副住職。

二〇一一年には、日本の禅宗を代表してヴァチカンで前ローマ教皇に謁見、二〇一四年には日本の若手宗教家を代表してダライ・ラマ十四世と会談し、世界のさまざまな宗教家・リーダーと交流。二〇一四年世界経済フォーラム年次総会(ダボス会議)に出席するなど、世界各国

で宗教の垣根を超えて活動中。



【講演の様子】

さて当日は、吹田良忠事務総長の挨拶、講師紹介の後、大きな拍手で迎えられての開演となった。

松山師は、おもてなしの定義の話から始められ、陰徳や無財の七施の紹介をされた。

また、海外を訪れた経験や様々な人たちの出会いから、「現代に生かす仏教の教え」として、講演された。

最後には、幸せの方程式について話され締めくくられた。

随所に笑いの散りばめられた楽しい講演となり、来場者にも大変好評であった。アンケートでも次回も松山師の講演を求める声が多かった。



【会場の様子】

平成二十九年
 積尊成道会
 住職永年勤続表彰式
 創立三十周年記念式典

平成二十九年十二月四日(月)、当連合会の年間行事である「積尊成道会・住職永年勤続表彰式」が、大本山妙心寺微妙殿にて開催された。

午前十一時より、微妙殿にて栗原正雄理事長導師のもと積尊成道会が厳修され、引き続き、住職永年勤続表彰式並びに、創立三十周年記念式典が執り行われた。

平成二十九年度は、五十年知事表彰受賞者が六名(出席者一名)、四十年理事長表彰受賞者が十六名(出席者二名)、三十年理事長表彰受賞者が十四名(出席者三名)であった。(受賞者次頁掲載)

山内修一京都府副知事より勤続五十年の京都府知事表彰が、栗原正雄理事長よ

り勤続四十年及び三十年の理事長表彰が、受賞者に記念品とともに授与された。



【積尊成道会の様子】

栗原理事長は「五十年、四十年、三十年と今日まで、永きに亘り、それぞれの宗門の中で広く布教・伝道に努められたことを、心からお慶びいたします。それぞれの立場で積尊の教えを行じていき、これから更なる一步を、ともに歩んでいきましよう」と祝辞を述べた。

また、山内副知事は「我々は物質的な

豊かさや、成長と共に新たな課題に直面している。人のつながりを大切にすると共に、大きな役割を寺院が担っていく。今日まで、永年のご苦労に対して心から敬意を表し、今後ますますのご活躍を祈念いたします」との山田啓二京都府知事の祝辞を代読された。最後に、受賞者を代表して、五十年知事表彰受賞者の浄土宗勢至院住職 豊原成彦氏が挨拶された。

創立三十周年記念式典では、来賓の上全日本仏教会理事長、門川京都市長よりそれぞれ、祝辞のお言葉を頂いた。

功労者表彰として、四団体が出席された。

(受賞者次頁掲載)

受賞者を代表して、龍谷大学吹奏楽部より挨拶があった。

また式典後には「花園会館・花ごころ」において祝宴が催された。

平成二十九年度
 京都府仏教連合会
 住職永年勤続表彰
 創立三十周年式典
 受賞者一覧(敬称略)

五十年知事表彰 六名

浄土宗

- 豊原 成彦(勢至院)
- 岸村 晶三(松宿院)
- 木本 弘昭(光林寺)
- 加藤 廣隆(石像寺)

臨濟宗妙心寺派

- 松本 志弘(観音寺)
- 三木 成一(萬松寺)

四十年理事長表彰 十六名

浄土宗

- 白旗 稔雄(法宣寺)
- 小田切 眞恒(極楽寺)
- 横井 法隆(阿弥陀寺)
- 伊東 信祐(弘願寺)
- 喜早 信考(護念寺)
- 武田 和清(因性寺)

- 梶浦 英善(阿弥陀寺)
- 光成 輝道(大蓮寺)
- 大橋 隆善(壽命寺)

真宗本願寺派

- 宇野 延明(専徳寺)
- 野川 大卓(正覚寺)

真宗大谷派

- 細川 哲夫(西願寺)

日蓮宗

- 川口 智康(瑞光寺)

西山浄土宗

- 田邊 英夫(西念寺)

浄土宗西山禅林寺派

- 檀上 庠一(専求寺)
- 井上 直樹(持宝寺)

三十年理事長表彰 十四名

浄土宗

- 赤尾 弘顕(妙泉寺)
- 佐伯 俊雄(大念寺)
- 寺田 智誠(地藏寺)

- 高木 元興(一念寺)
- 太田 宏之(心光寺)
- 河合 宣夫(念佛寺)

真宗本願寺派

- 土橋 元尚(眞光寺)
- 筒井 善樹(二柳寺)

真宗大谷派

- 柳山 信(泉徳寺)
- 多田 豊(永念寺)
- 福森 雅(常福寺)
- 柿木 逸城(願船寺)

臨濟宗妙心寺派

- 永安 宣明(如是院)

浄土宗西山禅林寺派

- 山田 勝裕(長寿院)

創立三十周年式典 功勞者表彰(四団体)

- 多賀仏教会
- 新京極商店街振興組合
- 龍谷大学吹奏楽部
- 錦綾幼稚園

以上

平成三十年度
花まつり

平成三十年四月七日(土)、お釈迦さまのご誕生をお祝いする「花まつり」が、京都府仏教連合会・立誠仏教団共催で開催された。開催は今年で三十回目。

午前十一時より、誓願寺前の新京極通りで、加盟教団の職員がアナウンスによる花まつりの説明を行い、集まった人々はお釈迦さまのご誕生の話を聞き、関心を



【花まつりPR活動】

深めながら誕生仏に甘茶を注ぐ「灌仏」を行った。

併せて、誓願寺前の新京極通りでは、加盟本山の職員が、商店街を行き交う人々に甘茶や花の種を配布し、積極的に花まつりのPR活動を行った。また、昨年同様加盟各宗派・立誠仏教団からのマスコットキャラクターにも参加いただき、会場周辺は多くの家族連れで賑わっていた。



【ろっくんプラザでの法要】

午後二時より、浄土宗西山深草派総本山誓願寺前ろっくん広場にて、加藤良邦誓願寺執事長御導師のもと、立誠仏教団

と錦綾幼稚園(北区)の園児らによる音楽法要が厳修された。



【花まつりパレード】

法要後には、龍谷大学吹奏楽部のブラズバンドや加盟宗派関係学校のバトン部、マスコットキャラクターら参加のもと、誓願寺前から新京極商店街や寺町商店街を巡る「花まつりパレード」を実施し、演奏や横断幕、アナウンス等で花まつりの周知活動を行った。沿道を歩く人々も、賑やかなパレードや子どもたちが白象を引く可愛らしい様子に足を止めてパレードを観覧していた。

理事・評議員会報告

■平成二十九年第二回理事・評議員会

日時 平成三十年三月十五日(木)

十時三十分より

会場 妙心寺宗務本所 議場

【報告事項】

- ① 役員の就退任について
- ② 平成二十九年事業現況報告及び予算執行状況について

【審議事項】

- ① 平成三十年度京都府仏教連合会事業計画案について
- ② 平成三十年度京都府仏教連合会歳入・歳出予算案について
- ③ その他

【審議結果】

- ① ② 協議の結果承認

■平成三十年第一回評議員会・理事会

日時 平成三十年六月二十日(水)

十時三十分より

会場 智積院宗務庁 第二会議室

【審議事項(評議員会)】

- ① 平成三十一年度理事・監事選出について

【審議結果(評議員会)】

- ① 事務総局案が提示され承認(下記参照)

【審議事項(理事会)】

- ① 平成三十一年度理事長選出について
- ② 平成三十一年度事務総長選出について
- ③ 平成二十九年事業報告及び決算について
- ④ 平成三十年度補正予算案について

【審議結果(理事会)】

- ① 芙蓉良英理事(智積院寺務長)を理事長に選出
- ② 三神栄法(智積院執事)を事務総長に指名
- ③ 決算報告の通り承認
- ④ 補正予算案のとおり承認

(役員名簿) 平成三十年六月二十日現在

智積院

西本願寺

東本願寺

知恩院

妙心寺

醍醐寺

日蓮宗京都府第一部宗務所

曹洞宗京都府宗務所

光明寺

誓願寺

永観堂禅林寺

興正寺

佛光寺

本能寺

本禅寺

妙蓮寺

金戒光明寺

知恩寺

清浄華院

大教寺

高野山京都別院

専修寺京都別院

中京仏教会

花園仏教会

多賀仏教会

井手仏教会

木津町仏教会

智積院

芙蓉良英◎

本多隆朗○

但馬弘○

北川一有○

栗原正雄○

壁瀬宥雅○

橋本一妙○

竹内文成○

櫻井随峰●

加藤良邦○

奥垣内圭哲○

三井雅弘○

佐々木亮一○

佐藤泰慎○

赤塚高明○

佐野充照○

浦田正宗○

長谷雄良祐○

吉川文雄○

西山恵龍○

柏田良辯○

安田真源○

村山孝純○

川島永嗣○

豊田元彦○

八幡寛堯○

成田隆徳●

三神栄法○

◎理事長 ○理事 ●監事

京都府仏教連合会 平成29年度決算書

歳入の部

款	項	目	科	目	予算額	決算額	対比(△減)	備	考			
1			会	費	580,000	423,000	△ 157,000	1	カ寺1,000円			
2	1	1	負	担	金	3,515,000	3,515,000	0	加盟宗派・本山負担金			
		2	特	別	負	担	金	703,000	699,000	△ 4,000	創立30周年記念大会負担金	
3			雑	収	入	255,000	440,013	185,013	利息、志納、祝金等 (創立30周年記念大会費含)			
4			前	年	度	繰	越	金	2,730,136	2,730,136	0	平成28年度よりの繰越金
			合	計	7,783,136	7,807,149	24,013					

歳出の部

款	項	目	科	目	予算額	決算額	対比(※超過)	備	考			
1			事	業	費	4,268,000	3,358,172	909,828				
	1		教	化	費	4,068,000	3,299,852	768,148				
		1	花	まつり	費	1,600,000	1,407,804	192,196	平成29年度花まつりに係る経費			
		2	花	まつり	費	準備	費	300,000	250,008	49,992	平成30年度花まつり準備に係る経費	
		3	成	道	会	費	500,000	241,204	258,796	成道会、住職永年勤続表彰式・祝宴に係る経費		
		4	仏	教	講	演	会	費	800,000	673,820	126,180	講師謝礼、ポスター調製及び広報経費等
		5	講	習	会	費	10,000	0	10,000			
		6	記	念	大	会	費	858,000	727,016	130,984	創立30周年記念大会費用	
	2		機	関	紙	費	200,000	58,320	141,680	京仏連だより発行経費		
2			組	織	強	化	費	10,000	0	10,000		
3			会	議	費	150,000	76,320	73,680				
	1		理	事	会	費	130,000	76,320	53,680	理事会経費(年2回合同開催)		
	2		評	議	員	会	費	20,000	0	20,000	評議員会経費(年2回合同開催)	
4			事	務	総	局	費	950,000	474,670	475,330		
	1		事	務	費	550,000	277,021	272,979				
		1	通	信	費	300,000	188,981	111,019	会費納入依頼及びその他発送経費			
		2	消	耗	品	費	20,000	17,280	2,720			
		3	備	品	費	20,000	540	19,460	事務総局備品経費			
		4	印	刷	費	150,000	34,560	115,440	封筒調製及び資料等印刷経費			
		5	会	議	費	10,000	0	10,000	局内会議開催経費			
		6	諸	費	50,000	35,660	14,340	監査に係る経費				
	2		旅	費	200,000	162,001	37,999	タクシーチケット及び駐車場代				
	3		渉	外	費	200,000	35,648	164,352	慶弔費及び広告等			
5			諸	費	70,000	41,490	28,510	郵便振替手数料加入者負担金等				
6			負	担	金	310,000	310,000	0	全日本仏教会及び京都府宗教連盟負担金			
7			予	備	費	500,000	0	500,000				
8			次	年	度	繰	越	金	1,525,136	3,546,497	※ 2,021,361	
			合	計	7,783,136	7,807,149	※ 24,013					

2018年6月4日現在

歳入総額	7,807,149
歳出総額(繰越金除)	4,260,652
差引残額	3,546,497

監査の結果、上記の内容に相違ないことを認める
2018(平成30)年6月4日

監 事 吉川 文雄 印

監 事 川島 永嗣 印

京都府仏教連合会 平成30年度補正予算

歳入の部

款	項	目	科 目	当初予算	補正後予算	対比△減	備 考
1			会 費	580,000	580,000	0	1カ寺1,000円
2			負 担 金	3,515,000	3,515,000	0	加盟宗派・本山負担金
3			雑 収 入	100,000	100,000	0	
4			前年度繰越金	3,400,000	3,546,497	146,497	平成29年度よりの繰越金
			合 計	7,595,000	7,741,497	146,497	

歳出の部

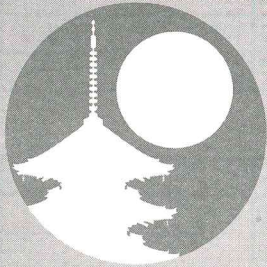
款	項	目	科 目	当初予算	補正後予算	対比△減	備 考
1			事 業 費	3,410,000	3,410,000	0	
	1		教 化 費	3,210,000	3,210,000	0	
		1	花まつり費	1,600,000	1,600,000	0	平成30年度花まつりに係る経費
		2	花まつり準備費	300,000	300,000	0	平成31年度花まつり準備に係る経費
		3	成道会費	500,000	500,000	0	成道会、住職永年勤続表彰式・祝宴に係る経費
		4	仏教講演会費	800,000	800,000	0	講師謝礼、ポスター調製及び広報経費
		5	講習会費	10,000	10,000	0	
	2		機 関 紙 費	200,000	200,000	0	京仏連だより発行経費
2			組 織 強 化 費	10,000	10,000	0	
3			会 議 費	150,000	150,000	0	
	1		理 事 会 費	130,000	130,000	0	理事会経費(年2回合同開催)
	2		評 議 員 会 費	20,000	20,000	0	評議員会経費(年2回合同開催)
4			事 務 総 局 費	950,000	950,000	0	
	1		事 務 費	550,000	550,000	0	
		1	通 信 費	300,000	300,000	0	会費納入依頼及びその他発送経費
		2	消 耗 品 費	20,000	20,000	0	
		3	備 品 費	20,000	20,000	0	事務総局備品経費
		4	印 刷 費	150,000	150,000	0	封筒調製及び資料等印刷経費
		5	会 議 費	10,000	10,000	0	局内会議開催経費
		6	諸 費	50,000	50,000	0	監査に係る経費
	2		旅 費	200,000	200,000	0	タクシーチケット及び駐車場代
	3		渉 外 費	200,000	200,000	0	慶弔費及び広告等
5			諸 費	70,000	70,000	0	郵便振替手数料加入者負担金等
6			負 担 金	510,000	510,000	0	全日本仏教会及び京都府宗教連盟負担金、第二期大蔵経データベース支援金
7			予 備 費	200,000	200,000	0	
8			次年度繰越金	2,295,000	2,441,497	146,497	
			合 計	7,595,000	7,741,497	146,497	



ZENBU TENBU
金仏だより



COMPASSION IN ACTION



慈悲の行動



第29回 WFB世界仏教徒会議
第20回 WFBY世界仏教徒青年会議
第11回 WBU世界仏教徒大学会議
日本大会

世界仏教徒会議が10年ぶりに日本で開催！

来る11月5日(月)～9日(金)、(公財)全日本仏教会財団創立60周年記念事業「第29回WFB世界仏教徒会議・第20回WFBY世界仏教徒青年会議・第11回WBU世界仏教徒大学会議日本大会」(通称、世界大会)が、マロウドインターナショナルホテル成田と曹洞宗大本山總持寺で開催されます。

世界大会における世界仏教徒会議を(公財)全日本仏教会が主催し、世界仏教徒青年会議を全日本仏教青年会が主催いたします。

11月9日(金)

記念法要・記念式典・仏教イベント

シンポジウム

テーマ「Creating Hope in Life and Death」

— 生死の中に見出す希望 —

(要申込: 先着50名)

お申込み・お問い合わせは
全日本仏教会webサイト
<http://www.jbf.ne.jp/60th/>
または、右記QRコードより
お願いいたします。



会場: 曹洞宗大本山總持寺
(神奈川県横浜市鶴見区)

世界の仏教徒が一堂に会する「世界大会」について

WFB世界仏教徒連盟は、世界の仏教徒が交流友好親善を図るとともに、仏陀の崇高な教義の普及と世界平和への貢献を目的として、1950(昭和25)年に設立された世界最大の仏教会です。同じく、WFBY世界仏教徒青年連盟は、1972(昭和47)年WFB世界仏教徒連盟にて発足した世界最大の仏教青年会です。日本では、(公財)全日本仏教会が唯一のWFB世界仏教徒連盟日本センターを、全日本仏教青年会が唯一のWFBY世界仏教徒青年連盟日本センターをつとめています。2年に一度、WFB世界仏教徒連盟、WFBY世界仏教徒青年連盟最高の議決機関として、世界仏教徒会議が加盟国で開催され、開催国はその貴重な機会にあわせ、仏教興隆をはかるための式典や法要、イベントなどを含む大会を開催いたします。



ご縁をかたはら、絆を行動に
— 一歩からはじまる —